

# 成人看護学概論

責任者・コーディネーター	共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授		
担当講座・学科(分野)	共通基盤看護学講座、看護学部		
対象学年	2	区分/単位数	講義/1単位
期間	前期		

## ・学修方針(講義概要等)

成人期にある者およびその者の家族等を対象とした急性期から慢性期を通じた看護について理解する。具体的には、臨床現場での意思決定および意思決定支援、健康と病気の経験および家族やグループの多様な倫理・文化・地理的背景とは何かについて、学びを深める。

## ・教育成果(アウトカム)

成人期にある患者およびその家族を対象とした急性期看護から慢性期看護に至るまでの過程について理解し、各健康レベルに応じた看護実践のあり方や医療システムについて考えることができる。

### 【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

1	医療人としての全人的人間性をもち、豊かな教養を身につけ、常に自分を振り返る、謙虚な態度を持つ。
2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
5	患者との関係性のアセスメントを行い、看護を受ける人が自ら持つ力を高められるような援助理論と方法を身につける。
7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。

## ・到達目標(SBO)

1. 成人期の人々の特徴と健康問題について理解し、多面的に考えることができる。
2. 治療過程を知り、症状マネジメントに応じた看護について理解できる。
3. 成人の看護に必要な基本的アプローチを説明できる。

## ・授業日程

### 【講義】

会場：西1-B講義室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
4/8 月 2限	<p>【授業内容】成長発達過程からみた成人の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成人の定義、成人の区分を説明できる</li> <li>・成人期にある人を理解するために、成人各期の身体的、心理的、社会的特徴と発達課題を理解できる</li> <li>・成人の各期に特徴的な健康問題を理解できる</li> </ul> <p>【関連するSBO】1、2、3</p> <p>【事前学修：120分】講義範囲の教科書を読み、青年期、壮年期、向老期各期の身体的、心理的、社会的特徴について予習する</p> <p>【事後学修：120分】青年期、壮年期、向老期各期の身体的、心理的、社会的特徴をまとめる</p>	看護学部 三浦 幸枝 非常勤講師
4/15 月 4限	<p>【授業内容】成人を取り巻く社会環境と成人の生活</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会環境の中での成人の役割と責任について説明できる</li> <li>・成人期にある人の労働の意味と価値について説明できる</li> <li>・家族の役割、多様化する地域社会や人のかかわりについて理解できる</li> </ul> <p>【関連するSBO】1、2、3</p> <p>【事前学修：120分】講義範囲の教科書を読み、社会環境の中での成人の役割と責任、生活と地域社会の関係性について予習する</p> <p>【事後学修：120分】社会環境の中での成人の役割と責任、生活と地域社会の関係性についてまとめる</p>	看護学部 三浦 幸枝 非常勤講師

4/22 月 2限	<p>【授業内容】成人の健康の動向と保健・医療・福祉政策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成人の健康問題が保健統計を通して理解できる</li> <li>・成人各期の健康問題について説明できる</li> <li>・健康問題への保健・医療・福祉政策を理解できる</li> </ul> <p>【関連するSBO】1、2、3</p> <p>【事前学修：120分】講義範囲の教科書を読み、成人各期に特徴的な健康問題について予習する</p> <p>【事後学修：120分】成人各期に特徴的な健康問題についてまとめる</p>	看護学部 三浦 幸枝 非常勤講師
5/9 木 4限	<p>【授業内容】健康障害をもつ成人に関わる際の基本的な視点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人としての尊厳を守ること、その方法を説明できる</li> <li>・患者家族の意思決定について理解できる</li> <li>・意思決定における看護師の役割について説明できる</li> </ul> <p>【関連するSBO】1、2、3</p> <p>【事前学修：120分】患者の権利と権利擁護、インフォームドコンセント、意思決定支援について予習する</p> <p>【事後学修：120分】患者の権利と権利擁護、インフォームドコンセント、意思決定支援等の看護師の役割についてまとめる</p>	看護学部 三浦 幸枝 非常勤講師
5/13 月 2限	<p>【授業内容】成人への看護アプローチ 健康の危機状況への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・危機状態にある患者、家族への支援の方法を理解できる</li> <li>・ストレスとストレスコーピング、ストレスマネジメントについて説明できる</li> </ul> <p>【関連するSBO】1、2、3</p> <p>【事前学修：120分】ストレスとコーピング、危機理論について予習する</p> <p>【事後学修：120分】周術期の成人患者への看護についてまとめる</p>	共通基盤看護学講座 佐藤 奈美枝 准教授
5/20 月 2限	<p>【授業内容】健康行動への行動変容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成人期にある人々の健康学習支援の特徴を説明できる</li> <li>・健康行動への行動変容に対する支援を説明できる</li> </ul> <p>【関連するSBO】1、2、3</p> <p>【事前学修：120分】自己効力感、アンドラゴジーについて予習する</p> <p>【事後学修：120分】成人に対する健康学習支援での看護師の役割についてまとめる</p>	看護学部 三浦 幸枝 非常勤講師
5/28 月 3限	<p>【授業内容】リハビリテーションを必要とする成人への看護</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害をもつことでの生活への影響を説明できる</li> <li>・生活の再構築への支援方法を説明できる</li> </ul> <p>【関連するSBO】1、2、3</p> <p>【事前学修：120分】生活の再構築への支援について予習する</p> <p>【事後学修：120分】リハビリテーションにおける看護師の役割についてまとめる</p>	共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授
6/12 水 2限	<p>【授業内容】地域・在宅への継続看護</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入院時から退院後の生活を見据えた看護の視点を説明できる</li> <li>・退院支援における多職種連携のあり方を説明できる</li> </ul> <p>【関連するSBO】1、2、3</p> <p>【事前学修：120分】退院支援の概要をまとめる</p> <p>【事後学修：120分】退院支援における看護師の役割についてまとめる</p>	看護学部 三浦 幸枝 非常勤講師

・教科書・参考書等

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	成人看護学① 成人看護学概論/成人保健 第7版	黒江ゆり子	メヂカルフレンド社	2021

・成績評価方法

<p>【総括的評価】定期試験で行われる筆記試験(多肢選択、記述)100%にて評価する。</p> <p>【形式的評価】各回の講義終了時にGoogle formsで学んだことを入力するよう求め、学修の成果を確認する。</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

・特記事項・その他

<p>【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】</p> <p>講義の中でSlidoを用いた質問への回答やディスカッションの時間を設け、全体および個々の理解を深める。質問は講義中およびGoogle Formsで受け付け、次回講義内もしくはWebClassでフィードバックする。</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】</p> <p>看護師(別表7):専門分野Ⅱ 成人看護学</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ	1	講義用資料投影
講義	デスクトップパソコン(HP ENVY Desktop TE01-1104jpパフォーマンスモデル)	1	講義資料の作成等